

# 第54回熱シンポジウム

## バイオクライマティックデザインの視点から半屋内外空間を考える

近代、現代建築の多くは「内」と「外」を明確に区分することで性能向上を図ってきた。しかし、建築と人の行動の関係を考えると、例えば境界領域、外皮周縁空間、内外が混在するような「半屋内外空間」とも呼べる場所が存在している。バイオクライマティックデザインの視点から考えると、環境性能と建築デザインが統合された場所といえる。

本シンポジウムでは、過去3年間にわたり小委員会主催で開催してきた「半屋内外空間」に関するミニシンポジウムやパネルディスカッションの成果を踏まえ、多様な地域で活躍する設計者と研究者双方の視点で、「半屋内外空間」のデザインや人の居場所、使われ方・住みこなし方と、そこに形成される環境と価値、評価方法などを議論する。そして外皮周縁の場所を豊かにしながらも地球・地域環境へつながるデザイン、「半屋内外空間」の在り方を地域性・人の行動とともに考えたい。

主催：日本建築学会 環境工学委員会 熱環境運営委員会

会期：2025年10月18日(土)～19日(日)

会場：① 高知工科大学 永国寺キャンパス 教育研究棟教育研究棟 A 棟 109 (高知県高知市永国寺町 2-22)  
② オンライン (Zoom ウェビナー)

### プログラム

全体司会：高田真人 (熊本大学)

1日目：10月18日(土) 12:30 開場、13:00 開始

開会挨拶

栗原浩平 (室蘭工業大学/熱環境運営委員会・幹事)

趣旨説明

佐藤理人 (高知工科大学/バイオクライマティックデザイン小委員会・主査)

#### セッション1 高知の気候風土と半屋内外空間

13:10～14:40 (主旨5分+発表25分×3+質疑10分)

- ・実測・調査に基づく高知県の住宅室内環境およびエネルギー消費量の推定
- ・高知：突然変異からの創発と、誘発される半屋外
- ・人と風景をつなぐ建築—高知の気候風土からの実践

司会：佐藤理人 (前掲)

田島昌樹 (豊橋技術科学大学)

渡辺真真 (高知工科大学)

梅原佑司 (風憬社)

休憩 (5分)

#### セッション2 半屋内外空間と環境設計

14:45～16:40 (発表30分+質疑10分、発表20分×3+質疑10分)

- ・将来気象データに基づく建物居住者の調節行動への気候変動影響評価
- ・パッシブデザインが導入された建築と周辺との関係
- ・版築の熱容量を生かした2つのパッシブデザインの試み

司会：源城かほり (長崎大学)

金野千恵 (teco/京都工芸繊維大学)

休憩 (5分)

中谷岳史 (信州大学)

高田真人 (前掲)

畑中久美子 (岐阜市立女子短大)

2日目：10月19日(日) 8:30 開場、9:00 開始

#### セッション3 住宅における半屋内外空間

9:00～10:30 (主旨5分+発表25分×3+質疑10分)

- ・環境と折り合いをつける関係性のデザイン
- ・蒸暑地域における半屋内外空間の住まいと住まい方

司会：宇野朋子 (武庫川女子大学)

山田貴宏 (ビオフォルム環境デザイン室)

松田まり子 (松田まり子建築設計事務所)

金子尚志 (千葉工業大学)

休憩 (10分)

#### セッション4 オフィスにおける半屋内外空間

10:40～12:10 (主旨5分+発表25分×3+質疑10分)

- ・世界の気候にみる半屋内外空間のタイポロジー
- ・亜寒帯湿潤気候の微気候空間
- ・シンガポールの Super Low Energy Building 「The GEAR」

司会：佐々木優二 (北海道立総合研究機構)

谷口景一郎 (東京大学)

垣田淳 (竹中工務店)

東郷裕幸 (鹿島建設)

昼休憩 (60分)

#### セッション5 教育施設における半屋内外空間

13:10～14:40 (主旨5分+発表25分×3+質疑10分)

- ・学校と地域施設の複合化によって、子どもたちの居場所をつくり、学びを広げる
- ・動と静をつなぐ、こども施設の半屋外空間の重要性
- ・学校建築計画における半屋外空間

司会：田中稲子 (横浜国立大学)

小熊耕平 (類設計室)

古賀善章 (宇都宮大学)

廣瀬和徳 (教育環境研究所)

休憩 (10分)

14:50～16:00 討論「これからの半屋内外空間」

ファシリテーター：長谷川兼一 (秋田県立大学)  
コメンテーター：宿谷昌則 (東京都市大学名誉教授 /LEXSdesign 研究室)

16:00～16:10 まとめ

金子尚志 (前掲)

※10月18日(土)18:00頃より研究交流会を行う予定です。研究交流会の申し込み方法・参加費等の詳細は、シンポジウム申込者に別途ご案内します。